

平成30年度 議会事務事業評価結果表（平成29年度決算分）

委員会名	総務教育常任委員会	委員長名	山本 一郎
事業名	提案推進事業		

評価区分	現行どおり
審査の経過	<p>本事業については、業務改善や政策提案を推進し、日常的に業務改善に取り組む職員を育成することを目的に実施されており、職員の業務に対する意欲を高めることから、その必要性を十分に認識しているものの、提案件数、採用件数が少ないこと、政策や改善が実現するまでの期間が長くかかること、業務改善を行うことは職員の本来業務であることなど現行制度に対する課題が多く挙げられた。</p> <p>そのような中、委員からは、「職員のモチベーションを上げるための仕掛けとして、副賞の充実や明確な人事評価への反映などのインセンティブが必要である」との拡充の意見や、「副賞より自身の提案が評価されることが自信につながるため、予算拡充ではなく、多くの提案が実現される仕組みへの改善が必要である」との現行どおりの意見があった。</p> <p>また、改善に向けた提案として、本事業の主眼を人材育成に置いていることに対し、「政策提言という側面で考えると企画部門が推進していくべきである」との意見があった。</p> <p>ほかにも、「募集期間を限定せずに通年とすべき」「課の人数に応じた提案件数の目標値を設定すべき」などの提案件数をふやすための改善策や、「採用されなかった提案にもすばらしいものがあるため、その実現化に向けても取り組むべき」との意見があった。</p> <p>委員会は、多数決の結果、「現行どおり」の評価と決定した。</p>